

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
第1分科会	1 子ども・若者が輝くまち 世田谷、 5 福祉の魅力発信					
	1	13:30	世田谷区における子育て支援の実践と学び ーソーシャルワークプロジェクト活動を通してー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 1年	山田 明日香、藤本 悠那、田中 小愛、明地 夏希、 石代 ゆい、土屋 菜々子、小峰 夏蓮、桑島 彩	園田 巖 樋口 美津子
	2	13:55	新BOPの役割と今後の課題	東京都市大学人間科学部児童学科 3年 幼児教育学研究室	鰐川 祐騎、臼井 真心、寺師 里南、佐藤 真睦	
	3	14:20	生活困窮世帯等の子どもの成長と家庭の生活の安定に向けた学習・生活支援の拠点事業 (愛称:まいぶれいす@はなもも)を世田谷区から受託運営した中での気づき ー「したい」を「できる」にしてみない?ー	社会福祉法人福音寮 まいぶれいす@はなもも	塩野 高志	
	4	14:50	自己主張と他者の受容	社会福祉法人嬉泉 鎌田のびやか園	松崎 和美、小堀 勇士、眞鍋 博美	
	5	15:15	若者の自己肯定感について	東京都市大学人間科学部児童学科 3年 相談援助・社会福祉研究室	中田 美音、野村 遥花、森原 優希、山崎 美空	
	6	15:40	足漕ぎ車いすへの挑戦 ーそれぞれのニーズに応えるためにー	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 デイ・ホーム世田谷	土井 蓮	
	7	16:05	服薬事故防止におけるロボット活用 ー服薬ロボ活用事例ー	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム下馬の家	土田 直哉、渡邊 優香里、富樫 麻子、 メッシナ アリンドラ プトゥリ	
第2分科会	2 地域をつなぐネットワーク					
	1	13:30	小規模多機能型介護施設の地域交流 ー縁と笑顔をゆるやかにつむぐテラスー	社会福祉法人聖救主福祉会 砧愛の園	真下 美弥子、辻 清哉	川上 富雄 山本 学
	2	13:55	障害のある方への生活支援員から相談支援員になって思うこと・感じたこと	社会福祉法人せたがや桜の木会 地域障害者相談支援センター ぼーときぬた	長見 亮太	
	3	14:20	大規模災害時における事業継続計画と地域とのつながり (絆)	社会福祉法人奉優会 優つくり村下馬	醍醐 正文、杉原 知久磨	
	4	14:50	三者連携によるスマホ講座の取り組み ースマホHELPチームー	太子堂まちづくりセンター 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 太子堂地域包括支援センター 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 太子堂地区事務局	武田 一樹、石川 泰子、内山 かず江	
	5	15:15	65歳からの ハロー★ボランティア・ハロー★ワーク ー地域とつながり、自分を役立てる仕組み作り実践報告ー	社会福祉法人敬心福祉会 烏山地域包括支援センター 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 上北沢地域包括支援センター 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 上祖師谷地域包括支援センター	秋友 史衣、金田 万寿子、大川 みどり、 薄田 瑠衣、前田 佐知子、和田 淳	
	6	15:40	介護事業者団体として地域活動のネットワーク作りとその実践 ー介護事業者にとどまらない多職種や区民との協働ー	世田谷区介護サービスネットワーク 田辺薬局三軒茶屋	磯崎 寿之、片岡 沙織	
	7	16:05	砧地域ご近所フォーラム2023 「KYPきぬた夢プロジェクト」 ー夢を語り合う・・・夢をかなえるには、どんな“まち”であればいい?ー	砧地域ご近所フォーラム2024実行委員会	佐藤 庸平、広本 正子、川名 三知代	
第3分科会	2 地域をつなぐネットワーク、 3 多様性を認めあう共生社会づくり					
	1	13:30	フィールドワークを通じて大学を超えた交流と福祉のつながり ー「支援」ではない視点から向き合うー	日本大学文理学部社会福祉学科 2年	大西 晋平、小櫻 倭子、斎藤 翔太、関根 優大、 高柳 聖、西尾 咲々、野末 洲、拝司 桔平、 藤田 優翔、松田 悠海、松本 歩	向笠 京子 田嶋 真一
	2	13:55	『池尻・三宿 にんにん会』の活動 ー人と人が認め合い、それぞれのチカラを活かして地域と繋がっていきこうー	池尻・三宿 にんにん会	佐藤 祐樹、小山 歩、星 有美、金子 修平、 河野 由香、佐藤 恭子、小西 和子	
	3	14:20	オンラインとオフラインを融合したフレイル予防の“新しいカタチ”で世田谷を変える シニア男性がいつまでも健康で輝き続けられる社会へ	リハトレスタジオ世田谷 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋	白石 哲也	
	4	14:50	明日が来るのが楽しみ！な居場所づくり ー“まちの縁がわ”ぶんぶくテラマチの実践ー	NPO法人せたがや子育てネット ぶんぶくテラマチ	吉川 麻美、神野 淳子	
	5	15:15	市民による玉川おでかけバスの運行報告 ーだれもが自由にお出かけできる地域を目指す市民活動ー	世田谷区福祉移動支援センター おでかけサポーターズ	市村 和行、秋森 かつ枝、浅倉 信次、伊藤 潤一	
	6	15:40	地域をつなぐ地元野菜	東京都市大学人間科学部児童学科 3年	内山 美玖、太田 真珠彩、藤澤 日菜、横尾 雪乃	
	7	16:05	日本とオーストラリアの幼児教育におけるICT教育の普及について	東京都市大学人間科学部児童学科 3年 幼児教育学研究室	小倉 香奈、鈴木 杏莉、南川 日佳理、渡辺 万莉	

※発表事例3のあとに10分間休憩

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
第4分科会	3 多様性を認めあう共生社会づくり、4 ケアにおける協働・連携					
	1	13:30	スポーツを通じた障害のある人の地域における居場所づくり	一般社団法人 輝水会	テヅカ ユミ 手塚 由美	佐伯 徹郎 高橋 裕子
	2	13:55	外国人職員と共に働く	社会福祉法人寿心会 特別養護老人ホームフォーライフ桃郷	キジマ ユウタ 鬼島 勇太	
	3	14:20	外国人介護人材の導入成果 ーこれからの介護現場に必要な人材ー	LPC学園グループ 一般社団法人日中人材育成協会東京支部 介護事業部 社会福祉法人ノテ福祉会 グループホームノテ深沢	イタガキ タカヒロ トウ テイン ザー カイン 板垣 貴宏、HTOO TIN ZAR KHAING	
	4	14:50	外国人介護福祉士が日本での就労継続に至った要因 ーEPA介護福祉士5名の語りからー	社会福祉法人奉優会 優っくりグループホーム鎌田	セキ 関 勝之	
	5	15:15	けやき学級の障害のあるメンバーと仲間たちの活動 ー共に学ぶ自立と仲間づくりー	けやき学級 世田谷区教育委員会事務局生涯学習課	カガヤマ カヨ ウエダ ムネツカ マサノリ ヨシダ シュウヘイ 景山 香代、上田 めぐみ、鬼塚 正徳、吉田 周平	
	6	15:40	福祉事業所における地域との繋がり作り ー上町マーチからー	社会福祉法人せたがや桜の木会 上町工房	サイトウ ユウコ 斉藤 由子	
7	16:05	ALS患者に対する訪問リハビリテーションの現状と課題 ー君たちはどう生きるかー	三軒茶屋リハビリテーションクリニック	ヒラカワ ユウスケ 平川 雄介		
第5分科会	4 ケアにおける協働・連携					
	1	13:30	モンテッソーリケアによる認知症の介護実践 ーQOLの向上に向けてー	社会福祉法人奉優会 優っくりグループホーム鎌田	イシノ アサカ 石野 郁花	大熊 由紀子 徳永 宣行
	2	13:55	よりそう 今までも これからも ーきづき つなぎ むすぶー	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム等タカの家	イシミヤ ナ ナ エ ヨシダ マサコ 市宮 奈那江、吉田 雅子	
	3	14:20	NPO法人との連携によるおひとりさま高齢者支援 ーこれからの地域包括ケアシステム構築の上で必要なことー	NPO法人都民シルバーサポートセンター	シノブ タケヒト オオニシ トオル 信夫 武人、大西 統	
	4	14:50	「最期まで食べられることを楽しめるまちをつくらう」 ー城南食支援研究会の活動ー	城南食支援研究会	ヨシノ キヨミ 吉野 清美	
	5	15:15	クラスター収束後のいつもの生活を取り戻す過程について	社会福祉法人日本フレンズ奉仕団 特別養護老人ホームフレンズホーム	ノボカ ヒロキ ヤマダ タカユキ ヨシダ タイガ 信岡 裕紀、山田 貴之、米澤 大我	
	6	15:40	「自宅で暮らす」を継続するために看多機ができること ーA様の場合ー	医療法人社団プラタナス ナースケア・リビング世田谷中町	イシイ フミヨ オオバ タツヤ サトウ アノミ 石井 文代、大場 哲也、佐藤 歩	
7	16:05	世田谷区のA高齢者施設における活動の実践と学び ーソーシャルワークプロジェクト活動を通してー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 1年	シマダ ミト キジマ ユミ コセキ アサノ ハルタ カ ツキ 島田 実桃、木嶋 由実、小関 綾乃、春田 霞月、 ハシグチ シンリ タカダ ユウ オノダラ ヒロコ 箱山 茉莉、寺口 侑和、松原 映真、小野寺 莉子、 コヅカ ミサキ 小塚 光咲		
第6分科会	6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	遊びを通じた子どもとの関わり ープレイセラピーの実践ー	東京リハビリテーションセンター世田谷 児童支援事業所ぷらみんぼーと 放課後等デイサービス	キタバタ ミナ 北畑 美奈	森田 規子 橋本 睦子
	2	13:55	一人ひとりのつづやきを大切に保育 ー夢を叶えるためのヒト・モノ・コトー	社会福祉法人たちばな福祉会 RISSHO KID'S きらり代沢	ナガヤマ ユヅキ 永山 柚月	
	3	14:20	個の育ちを支援する関わり方を考える ーA君との関係性構築に向けてー	社会福祉法人嬉泉 子どもの生活研究所 めばえ学園	オホヤマ サナミ 大山 さなみ	
	4	14:50	安定した通所を目指して ー本人を知る事、実習所を知ってもらう相互理解から学んだことー	社会福祉法人武蔵野会 世田谷区立駒沢生活実習所	モリエ トモタカ カネタ ヒデキ キシイ タケシ 森江 智孝、金田 英也、岸井 丈	
	5	15:15	慣れない環境の中で睡眠がとりにくい利用者との関係を深めて安心感をもって睡眠が取れる ような関係性をつくることを目指して	社会福祉法人嬉泉 子どもの生活研究所 おおらか学園	ワタナベ サトシ 渡辺 聡司	
	6	15:40	せたがやゼミナールの活動と課題	日本大学文理学部社会福祉学科 4年	チバ ミカ サイトウ キミタ ジ コシ フジノ カンタ 千葉 美瑠、齋藤 ファトゥ樹音慈縁、藤野 健太、 カワタニ マイ 川谷 真生	
7	16:05	「受容」に求められることを考える ー新たな出会いからー	社会福祉法人せたがや桜の木会 まもりやま工房	タジマ カズミ 田島 和美		
第7分科会	4 ケアにおける協働・連携、6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	介護職員による高度に変形した爪へのフットケアの実践	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム	サカウ タケシ タマダ キヨアキ アサミ キワ ヨシヒロ ショウゴ 佐川 武、玉田 清朗、浅見 貴和、吉廣 祥子、 クロノ ダイキ 黒野 大希	神田 裕子 伊藤 美和子
	2	13:55	アシストスーツの活用 ー腰痛予防と軽減を目指してー	社会福祉法人康和会 特別養護老人ホーム久我山園	シマザキ リョウスケ 島崎 亮輔	
	3	14:20	最期まで自分らしく ー第二の我が家は、どうあるべきかー	社会福祉法人こうれいきょう 小規模多機能ホーム三宿	コノツ 小松 さやか、コスケ ノブコ コバヤシ アサコ 小松 さやか、小菅 延子、小林 朝子、	
	4	14:50	可能性と生きがいづくりをデイサービスで！ ーデイホーム池尻の個別対応ー	社会福祉法人こうれいきょう デイホーム池尻 社会福祉法人こうれいきょう 池尻介護保険サービス	ホシ ユミ ハラ ヒトシ 星 有美、原 仁美	
	5	15:15	最期まで口から食べるための専門職グループ研究会「もぐもぐチーム」の取り組み	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護課 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋	タケウチ ユウコ ワタナベ ミモコ ワニ トモコ 竹内 洋子、渡辺 三恵子、和仁 智子	
	6	15:40	寄り添う ーご本人、そしてご家族様の思いを受け止める最後の受け皿としてー	社会福祉法人奉優会 優っくりデイサービス喜多見	ミヤモト マリコ 宮本 真理子	
7	16:05	皮膚反応に着目して、体の動きを変える	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋	フジモト ショウタ 藤本 祥多		

※発表事例3のあとに10分間休憩

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
ポスター1	1 子ども・若者が輝くまち 世田谷、2 地域をつなぐネットワーク					
	1	コアタイム 15:10 ～ 15:35	ヤングケアラーの支援 —家族みんなが楽しく暮らせるように—	社会福祉法人奉優会 等々力の家居宅介護支援事業所	川口 有美子、寺尾 弘子	山戸 茂子 板谷 雅光
	2		奥沢の集い —ここが私の居場所と言ってもらえるように—	社会福祉法人奉優会 デイホーム奥沢	根本 一弥、中島 和子	
	3		奉優会奥沢居宅介護支援事業所の活動報告 —ケアマネジャーのリアルな活動お知らせします—	社会福祉法人奉優会 奥沢居宅介護支援事業所	栃倉 勝	
4	外へ出ましょう。集まれ地域の集い —地域での新しい取り組み—		社会福祉法人奉優会 深沢地域包括支援センター	石井 貴志		
ポスター2	2 地域をつなぐネットワーク、3 多様性を認めあう共生社会づくり					
	1	コアタイム 15:40 ～	GO! GO! 実態把握	社会福祉法人奉優会 奥沢地域包括支援センター	篠崎 広一	田中 耕太 長岡 光春
	2	15:55	オレンジカフェ代沢を集いの場のために —いきいき暮らせる地域を目指して—	社会福祉法人奉優会 代沢地域包括支援センター	石川 里子	
	3	コアタイム 15:10 ～	福祉の選択肢と可能性を拡げる —日本初の取り組み—	株式会社HABING	熊谷 勇太	
4	15:25	海を越えて 外国人職員のキャリアアップ	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム等々力の家	プリマ・クリスナワティ、植手 淳子		
ポスター3	3 多様性を認めあう共生社会づくり、4 ケアにおける協働・連携、5 福祉の魅力発信、6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	コアタイム 15:30 ～ 15:55	「移動」は生きること —支える一人ひとりが自ら気づく研修会を目指して—	世田谷区福祉移動支援センター 「そとでる」	水ノ上 朽美、石黒 真貴子	田中 耕太 長岡 光春
	2		医療と介護：早期発見・早期治療から見えてきたこと	社会福祉法人奉優会 等々力の家デイホーム	畠中 映里、根本 陸、山根 圭以子、 ヴィナウイラマハウイアンチ	
	3		ホームヘルパー「にこりホッとエピソード」 —プラスの感情・笑顔がもたらす効果—	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 烏山ホームヘルプサービス	芳村 裕子、後藤 浩子	
4	自閉症スペクトラム幼児A君に対することば・コミュニケーション支援について —情動的交流遊びの役割—		NPO法人わんぱくクラブ育成会・幼児グループわんぱく	野末 由紀子、結柴 夏海		

ワークショップ	テーマ： ～基調講演～ 越知 眞智子 氏「障害者支援施設ころみ学園とそのワイン醸造場ココ・ファーム・ワイナリーの歩み ～あったもがんばん～」をふまえ					
	14:00～15:00	学生理事	学生実行委員	所属	発表者	助言者
	14:00～15:00	学生理事		昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 3年	神崎 野恵	越知 眞智子
				昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 3年	定方 美穂	
				日本大学文理学部社会福祉学科 3年	小澤 保菜美	
		学生実行委員		日本大学文理学部社会福祉学科 3年、2年、1年	清水 万悠子、藤田 優翔、三沢 勝斗、雷 霆	
				駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 3年	森 香雅里、湯澤 紗英	
				東京都市大学人間科学部児童学科 2年	蛭間 晃雅、笛木 優太	
				東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科 4年、3年	松村 知比古、清田 遥貴	
		日本女子体育大学体育学部健康スポーツ学専攻 3年	伊東 茜、細野 友莉伽			